

(第55期)

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

岩国サンプロダクツ株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
資 産 の 部	(225,991,525)	負 債 の 部	(107,269,910)
流 動 資 産	194,366,648	流 動 負 債	91,860,910
売 掛 金	420,750	短期リース債務	5,692,800
原材料及び貯蔵品	741,620	未 払 金	2,734,620
前 払 費 用	211,414	未 払 費 用	39,816,702
短 期 貸 付 金	149,753,627	賞 与 引 当 金	28,579,000
立 替 金	43,239,237	未 払 消 費 税	14,045,108
		未 払 法 人 税 等	556,250
		預 り 金	436,430
		固 定 負 債	15,409,000
		長期リース債務	15,409,000
		純 資 産 の 部	(118,721,615)
固 定 資 産	31,624,877	株 主 資 本	118,721,615
有形固定資産	21,101,801	資 本 金	30,000,000
機械及び装置	1	資 本 剰 余 金	12,249,177
有形リース	21,101,800	利 益 剰 余 金	76,472,438
無形固定資産	249,968	繰越利益剰余金	76,472,438
その他	249,968	(うち当期純利益)	3,604,363
投資その他の資産	10,273,108		
繰延税金資産	10,273,108		
資 産 合 計	225,991,525	負 債 ・ 純 資 産 合 計	225,991,525

(第55期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産

貯蔵品…総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

……定額法

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

……ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

……その他の無形固定資産は定額法

(3) リース資産……所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年3月31日

以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 収益及び費用の計上基準

当社は、ALCコンクリートヘーベルの製造・加工を主な事業としている。製造・加工業務の履行については、月初から月末までの加工業務の遂行によって役務提供が完了することにより、当社の履行義務が充足されると判断しているため、提供する期間にわたって収益を認識している。

なお、業務の請負における対価は、締切当月に回収しており、重要な金融要素は含んでいない。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用

グループ通算制度の適用を開始している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数

普通株式

6,000株

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社及び法人主要株主等

属性	会社名	当該株式 会社の議 決権等の 所有割合	当該関連 当事者の 議決権等の 所有割合	科目	期末残高 (円)
親会社	旭化成(株)	-	間接100%	短期貸付金	149,753,627

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項なし。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。